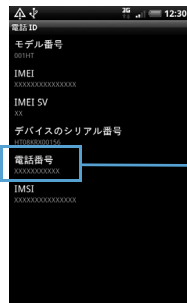


自分の電話番号を確認する	3-2
通話中の音量を調整する	3-2
電話をかける	3-2
音声電話をかける	3-2
連絡先から電話をかける	3-3
通話履歴から電話をかける	3-3
スピードダイヤルで電話をかける	3-3
日本国内から国際電話をかける	3-4
緊急電話（110／119／118）をかける	3-4
電話を受ける	3-5
通話中の操作	3-5
音声電話画面の操作	3-5
通話中のメニュー	3-6
海外で利用する	3-6
世界対応ケータイ	3-6
海外で電話をかける	3-7
オプションサービス	3-7
転送電話サービス	3-8
留守番電話サービス	3-8
割込通話サービス	3-9
三者通話サービス（グループ通話サービス）	3-9
発着信規制サービス	3-9
発信者番号通知サービス	3-10

自分の電話番号を確認する

1. メニューボタン () > 設定
2. この携帯電話について > 電話ID
オーナー情報画面が表示され、自分の電話番号を確認できます。



自分の電話番号

通話中の音量を調整する

1. 通話中 > 音量大ボタン／音量小ボタン
音量大ボタン：音量が大きくなります。
音量小ボタン：音量が小さくなります。



補足

- 音量を最小にした場合でも、消音にはなりません。

電話をかける

音声電話をかける

1. 電話
電話番号入力画面が表示されます。
2. ダイヤルキーをタップして相手の電話番号を入力
3. ダイヤル
入力した電話番号に発信され、相手が応答すると音声通話ができます。
4. 通話が終了したら通話を終了



補足

- 電話番号を入力すると、登録されている連絡先や通話履歴から該当する相手が表示されます。
- 電話番号を6桁以上入力したときに、該当する電話番号が連絡先に登録されていない場合は、**連絡先に保存**が表示されます。タップすると入力中の電話番号を連絡先に登録できます。

連絡先から電話をかける

電話をかける相手連絡先を登録しておく、簡単に電話をかけることができます (P.4-2)。

1. > 連絡先

連絡先一覧画面が表示されます。

2. 対象の連絡先を1秒以上タップ > 発信 携帯

連絡先の優先電話番号に自宅や会社などを設定している場合は、「発信 自宅」、「発信 会社」などとオプションメニューに表示されます。



表示されている発信先に発信されます。

■連絡先詳細画面から発信先を選択してかける場合

1. > 連絡先

2. 対象の連絡先を選択
3. 対象の発信先を選択

3. 通話が終了したら通話を終了

通話履歴から電話をかける

不在着信履歴・着信履歴・発信履歴から電話をかけることができます。

1. 電話 >

通話履歴の一覧が表示されます。



2. 対象の通話履歴を選択

3. 通話が終了したら通話を終了

■通話履歴を連絡先に登録する場合

> 通話履歴を1秒以上タップ > 連絡先に保存 > 連絡先の保存先を選択

■通話履歴から SMSを送信する場合

> 通話履歴を1秒以上タップ > SMS
メッセージの送信

■通話時間を表示する場合

> 通話履歴を1秒以上タップ > 詳しい通話履歴を表示

■通話履歴を削除する場合

> 通話履歴を1秒以上タップ > 通話履歴から削除

■着信拒否を設定する場合

> 通話履歴を1秒以上タップ > 着信拒否
> OK

スピードダイヤルで電話をかける

ダイヤルキーの数字キーにあらかじめ電話番号を割り当てておく、その数字キーを長く押すだけで電話をかけることができます。

電話番号をスピードダイヤルに登録する

連絡先に登録されている電話番号をスピードダイヤルに登録します。

1. 電話 > メニューボタン () > スピードダイヤル > 新しい連絡先を追加

2. 対象の連絡先を選択

3. 対象の電話番号を番号リストから選択
4. 割り当てる数字を場所リストから選択 > 保存

スピードダイヤルで電話をかける

1. 電話 > 電話番号が割り当てられている数字を1秒以上タップ

スピードダイヤルに登録した内容を確認する

スピードダイヤルに登録した内容の確認や変更を行うことができます。

1. 電話 > メニューボタン () > スピードダイヤル

スピードダイヤルに登録されている連絡先が表示されます。

- スピードダイヤルを削除する場合
> スピードダイヤルから削除する連絡先を1秒以上タップ > 削除

日本国内から国際電話をかける

音声電話をかけたり、受けることができます。サービスの詳細、お客様のお申し込み状況に関しましては、お問い合わせ先 (P.20-18) までご連絡ください。

1. 電話 > ダイアルキーの「0」を1秒以上タップ
2. 国番号→相手先番号 (先頭の「0」を除く※) の順に入力
※イタリア (国番号: 39) にかける場合は、「0」を除かずに入力してください。
3. ダイアル
国際電話がかかります。
4. 通話が終了したら通話を終了

緊急電話 (110 / 119 / 118) をかける

本機では発信の制限などを設定しているときでも、以下の操作で緊急電話をかけることができます。

機能	操作
発信規制 (P.3-9)	電話 > 緊急電話番号入力 > ダイアル

注意

- 以下の場合、緊急電話をかけることができません。
 - ・ 機内モードをオンにしているとき (P.19-2)
 - ・ PIN 認証中のとき (PINコード入力画面が表示されているとき) (P.20-3)
 - ・ PIN ロックがかかっているとき (PIN ロック解除コード入力画面が表示されているとき) (P.20-3)
- 海外で現地の緊急電話をかける場合、無線ネットワークや無線信号、本機の機能設定状態によって動作が異なるため、すべての国や地域での接続を保証するものではありません。

緊急通報位置通知について

「緊急通報位置通知」とは、本機から緊急通報を行った場合、発信した際の位置の情報を緊急通報受理機関 (警察など) に対して通知するシステムです。

- 本機では受信している基地局測位情報をもとに算出した、位置情報を通知します。

補足

- 発信場所や電波の受信状況により、正確な位置が通知されないことがあります。緊急通報受理機関に対して、必ず口頭で発信場所や目標物をお伝えください。
- 基地局測位情報の精度は、数 100m ～ 10km 程度となります。また、実際の位置とは異なった位置情報が通知される場合があります（遠方の基地局電波を受信した場合など）。
- 「緊急通報位置通知」機能は、接続先となる緊急通報受理機関が、位置情報を受信できるシステムを導入した後にご利用いただけるようになります。
- 「1184」を付けて、「110」、「118」、「119」の緊急通報番号をダイヤルした場合などは、緊急通報受理機関に位置情報は通知されません。ただし、緊急通報受理機関が人の生命などに差し迫った危険があると判断した場合には、同機関が発信者の位置情報を取得する場合があります。
- 海外で世界対応ケータイをご利用中は対象外となります。
- 申込料金、通信料は必要ありません。

電話を受ける

1. 音声電話がかかってきたら**応答**
2. 通話が終了したら**通話を終了**

■着信を拒否する場合

> **拒否**

■着信音を消す場合

> 音量大ボタン／音量小ボタンを押す
または本機のタッチパネル側を下向きにする

補足

- 電話がかかってきたときやメールを受信したときの着信音を設定できます（P.19-3）。
- マナーモードに設定すると着信を振動でお知らせします（P.1-12）。
- 連絡先に登録していない相手との通話が終了すると、電話番号を連絡先に登録するかどうかの確認メッセージが表示されます。

通話中の操作

音声電話画面の操作

音声電話中は、アイコンをタップすることにより、以下の機能を利用できます。



アイコン	説明
	こちらの音声を相手に聞こえないようにします。
	スピーカーを使って通話します。
	ダイヤルキーを表示します。ダイヤルキーを非表示にするには をタップします。

アイコン	説明
	連絡先を表示します。

通話中のメニュー

通話中は、**メニューボタン** () を押すことにより、以下の機能を利用できます。

アイコン	説明
	別の相手に電話をかけます (P.3-9)。
	通話を保留にします。
	連絡先の詳細画面を表示します。
	こちらの音声を相手に聞かせないようにします。
	スピーカーを使って通話します。

海外で利用する

世界対応ケータイ

本機は世界対応ケータイです。お使いのソフトバンク携帯電話の電話番号をそのまま海外で利用できます。サービスの詳細、お客様のお申し込み状況に関しましては、お問い合わせ先 (P.20-18) までご連絡ください。

ネットワークの種類を設定する

必要に応じて海外の通信事業者のネットワークや帯域を選択してください。

1. メニューボタン () > **設定** > **無線とネットワーク** > **モバイルネットワーク設定** > **ネットワークモード**
2. ネットワークの種類を選択
WCDMAのみ: 3Gネットワーク対応の通信事業者間でのみ切り替わります。
GSMのみ: GSMネットワーク対応の通信事業者間でのみ切り替わります。
GSM／WCDMA自動: 自動的にGSMまたは3Gネットワーク対応の通信事業者間で切り替わります。

通信事業者を設定する

ひとつの地域で複数の通信事業者とサービスを提携している場合、本機は自動的に適切な通信事業者に接続します。また、特定の通信事業者を利用したい場合は、**手動**を選択することもできます。

1. メニューボタン () > **設定** > **無線とネットワーク** > **モバイルネットワーク設定** > **ネットワークオペレーター**
2. **自動的に選択**または**ネットワークを検索**

■ネットワークを検索を選択した場合

利用可能なすべてのネットワークを自動的に検索します。検索結果より通信事業者を選択することができます。

! 注意

- 帯域の変更時にネットワークの種類を変更できないことがあります。この場合、**モバイルネットワーク設定**でネットワークの選択を**自動的に選択**に設定することで、ネットワークの種類を変更できるようになります。

海外で電話をかける

- お客様のいる国や地域によってはネットワークの種類や帯域を切り替える必要があります (P.3-6)。

滞在国から日本や滞在国以外に電話をかける

1. 電話 > ダイヤルキーの「0」を1秒以上タップする
「+」が入力されます。
2. 国番号→相手先番号(先頭の「0」を除く※)の順に入力
※イタリア(国番号:39)にかける場合は、「0」を除かずに入力してください。
3. ダイヤル
電話がかかります。

滞在国内の一般電話／携帯電話に電話をかける

日本国内にいますとく同様に、相手の電話番号をダイヤルするだけで電話をかけることができます。国番号を入力したり、相手の市外局番の先頭の「0」を除いたりする必要はありません。

1. 電話 > 相手先番号を入力

2. ダイヤル
電話がかかります。

オプションサービス

サービス名称	内容
転送電話サービス	電波の届かない場所にいたりときや、電話に出られないときに、かかってきた電話を設定した番号へ転送します。
留守番電話サービス	電波の届かない場所にいたりときや、電話に出られないときに、留守番電話センターで伝言メッセージをお預かりします。
割込通話サービス※	通話中の相手を保留にし、他の相手からの電話を受けることができます。また、通話相手を切り替えることもできます。
三者通話サービス (グループ通話サービス)※	通話中に他の相手に電話をかけ、最大6人まで同時に通話できます。相手を切り替えながら交互に通話することもできます。
発着信規制サービス	電話をかけたり、電話を受けたりすることを、状況に合わせて制限できます。
発信者番号通知サービス	お客様の電話番号を相手に通知したり、非通知にすることができます。

※ 別途お申し込みが必要です。



注意

- 電波の届かない場所では、本機から操作できません。



補足

- サービスの詳細については「ソフトバンクモバイルホームページ (<http://www.softbank.jp/>)」をご覧ください。

転送電話サービス

転送電話サービスを設定する

- メニューボタン() > 設定 > 通話設定 > 電話の転送 > 転送する条件を選択
- 以下の項目を設定

転送条件	説明
転送番号	転送先の電話番号を入力します。
呼出時間	呼び出し音を鳴らす時間を設定します。

3. 有効にする

■転送電話サービスを解除する場合

> 転送を設定している条件を選択 > 無効にする



注意

- 発着信規制サービスの「すべての着信」または「すべての発信」を設定中は、転送電話サービスはご利用になれません。



補足

- 転送番号の入力時に  をタップすると、連絡先に登録されている電話番号を入力できます。

留守番電話サービス

留守番電話サービスを設定する

「転送電話サービス」(P.3-8) で留守番電話サービスセンターに転送する設定を行います。

- 転送番号は「09066517000」を入力します。

メッセージを確認する

- 新しい伝言メッセージが録音されたことを示す「」アイコンがディスプレイに表示される
- 「1416」をダイヤルして留守番電話センターに接続する
この後は音声ガイダンスの指示に従ってメッセージを確認してください。



補足

- スピードダイヤルの1から発信しても、メッセージを確認できます。

割込通話サービス

ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。

割込通話サービスを設定する

1. メニューボタン () > **設定** > **通話設定** > **その他の設定**
2. 「割込通話」にチェックを付ける

割込通話に応答する

1. 通話中に電話がかかってくると、割り込み音が鳴る
2. 応答
後からかけてきた相手と通話することができます。
最初に通話していた相手は保留状態になります。
通話したい相手をタップして通話の相手を切り替えます。



補足

- **通話を終了**をタップすると、通話中の相手との通話が切れ、保留中の相手との通話が開始されます。

三者通話サービス（グループ通話サービス）

ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。

- 画面に表示される「電話会議」とは「グループ通話」を指しています。

通話中に別の相手に電話をかける

1. 通話中 > メニューボタン () > **通話を追加**
2. 電話番号を入力 > **ダイヤル**
連絡先をタップして別の相手に電話をかけることもできます。
3. 相手が応答したら 
3人目以降の相手に電話をかけるには操作1～3を繰り返します。

- 他の相手を保留にして 1 人の相手とだけ通話する場合
グループ通話中に相手先を選ぶ > 通話したい相手を選ぶ > メニューボタン () > **グループ通話**でグループ通話に戻ります。



補足

- グループ通話中に**通話を終了**をタップすると、すべての通話が切れます。

発着信規制サービス

制限項目		規制内容
着信規制	すべての着信	すべての電話着信ができません。
	ローミング時の着信	ローミング中は電話着信ができません。
発信規制	すべての発信	緊急電話（110／119／118）を除く、すべての電話発信ができません。
	国際電話発信	すべての国際電話の発信ができません。
	日本以外への国際電話発信	ローミング中は発信ができません。

注意

- 発着信規制サービスの操作には、「発着信規制用暗証番号」(P.1-19)が必要になります。
- 発着信規制用暗証番号の入力を3回間違えると、発着信規制サービスの設定ができなくなります。この場合、発着信規制用暗証番号と交換機用暗証番号の変更が必要となりますのでご注意ください。詳しくは、お問い合わせ先 (P.20-18) までご連絡ください。

補足

- 発信規制中に電話をかけようとすると、発信規制中である旨のメッセージが表示されます。お客様がご利用になる地域によっては、表示されるまでに時間がかかることがあります。

発信信規制サービスを設定する

1. メニューボタン() > 設定 > 通話設定 > 発信信規制
2. 設定する発信／着信規制を選択
3. 発信信規制用暗証番号を入力 > OK

注意

- 転送電話サービス (P.3-8) をご利用中は、発信信規制サービスの「すべての発信」または「すべての着信」を設定することはできません。

補足

- 発信信規制サービスの設定でSMSは規制されません。SMSの発信信規制の設定については、「SMSの発信信規制について」(P.20-8) を参照してください。

発信者番号通知サービス

発信者番号通知サービスを設定する

1. メニューボタン() > 設定 > 通話設定 > その他の設定 > 発信者番号通知
2. 番号を非通知または番号を通知

- ネットワークの設定に従う場合
> ネットワークのデフォルト

補足

- 本設定の内容にかかわらず、電話番号の前に以下の数字を付けてダイヤルすることで、発信者番号を通知する／しないを設定できます。
- 相手にお客様の番号を通知する場合：
相手の電話番号の前に「186」を付ける
- 相手にお客様の番号を通知しない場合：
相手の電話番号の前に「184」を付ける